

記入のしかた

I ご本人について

- この調査票をお届けした方について記入してください。

3 収入

- ・仕送り金も収入とします。自営業の場合の収入は、売上高ではなく営業利益を記入してください。

I ご本人について（土地を売買された方）

1 年齢

- 売買した時点の年齢を記入してください。

満（ 46 ）歳

2 職業

- 売買した時点の職業を選択してください。
- 兼業されている方は、収入が多い方の職業を選択してください。
- 「7. その他」はカッコ内に記入してください。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 自営業（農業、林業） | 5. 3又は4以外の社員及び職員（パート含む） |
| 2. 1以外の自営業 | 6. 無職 |
| 3. 官公庁 | 7. その他（ ） |
| 4. 会社・団体（官公庁以外）の役員 | |

該当番号

5

3 収入

- 売買した年（1月～12月）の1年間のあなたご自身の収入を選択してください。
- ボーナスなどの臨時収入や配当金、年金なども含めた金額を選択してください。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 100万円未満 | 6. 500～700万円未満 |
| 2. 100～200万円未満 | 7. 700～1,000万円未満 |
| 3. 200～300万円未満 | 8. 1,000～1,500万円未満 |
| 4. 300～400万円未満 | 9. 1,500～2,000万円未満 |
| 5. 400～500万円未満 | 10. 2,000万円以上 |

該当番号

5

II 売買した土地について

- この調査票の右上に記載のある土地について記入してください。

5 土地を購入した際の住宅

- ・親が借りていた家に親と一緒に住んでいた場合は、「8.親その他の親族の家」とします。

II 売買した土地について（本調査票の右上に記載している土地）

土地を 購入 した方への設問

4 購入した目的

- 購入した目的を選択してください。
- 複数当てはまる場合には、主なものを選択してください。

- 自分（又は親族）が住む建売住宅（の敷地）を購入
- 自分（又は親族）が住むマンション（の敷地）を購入
- 自分（又は親族）の住宅建設のための更地を購入
- 従前から住んでいた借家の敷地（底地権）を購入
- 自宅の増改築のため隣地を購入
- 賃貸住宅（の用地）とするため購入
- 事務所、店舗（の用地）とするため購入
- 工場、倉庫（の用地）とするため購入
- 資材置場、駐車場（の用地）とするため購入
- 農地、採草放牧地、山林とするため購入
- 上記以外の用途に用いるため購入
- 土地投資（売却益を得る目的）のため購入

該当番号

2

5 土地を購入した際の住宅

- 「4.購入した目的」で1～3を選択した方のうち、自分（又は親族）が住む住宅用の土地を購入した方のみ、土地を購入した際の住宅を選択してください。

- 民営の賃貸住宅である一戸建・長屋
- 民営の賃貸住宅である共同住宅
- 都道府県・市区町村営賃貸住宅
- 都市再生機構（UR）・公社などの賃貸住宅
- 社宅・公務員住宅
- 持ち家である一戸建・長屋
- 持ち家である共同住宅
- 親その他の親族の家
- 下宿・間借り
- 寮・寄宿舎

該当番号

7

土地を 売却 した方への設問

4 売却した目的

- 売却した目的を選択してください。
- 複数当てはまる場合には、主なものを選択してください。

- 自分（又は親族）の住宅の建設・購入資金のため売却
- 1以外の他の土地と買い換えるため売却
- 営業用資金を得るため売却
- 日常の生活費に充てるため売却
- 借入金の返済に充てるため売却
- 公共用地となるため売却
- 買主又は仲介人から希望されたため売却
- 投資目的で保有していた土地の売却
- 相続税の支払いのため売却
- 管理できなくなったため売却

該当番号

*

5 売却した土地の取得原因

- 今回売却した土地の取得原因を選択してください。
- 「4. その他」はカッコ内に記入してください。

- 購入
- 贈与（有償・無償）
- 相続
- その他（ ）

該当番号

*

6 売却した土地の取得時期

- 今回売却した土地の取得時期を記入してください。
- 元号に○をつけてください。大正以前に取得した場合は「昭和〇年」と記入してください。

1. 令和
2. 平成
3. 昭和

[*] 年